



2020年5月15日

各位

会社名 マルシェ株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 洋嗣
(コード番号: 7524、東証 第1部)
問合せ先 執行役員管理本部長 藤原 徹二
(電話 06-6624-8100)

2020年3月期通期業績予想値と実績値との差異及び特別損失 並びに特別利益の計上に関するお知らせ

2020年2月14日に発表しました、2020年3月期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)通期業績予想値と本日公表の実績値について差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別利益及び特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期業績予想値と実績値との差異 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,587	百万円 △73	百万円 △42	百万円 △289	円銭 △36.00
実績値(B)	8,362	△112	△89	△361	△45.02
増減額 (B-A)	△224	△39	△47	△72	—
増減率 (%)	△2.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	8,587	72	115	52	6.51

2. 業績予想との差異理由

売上高は、消費増税や自然災害、新型コロナウイルス感染拡大等の影響により8,362百万円(前年同期比2.6%減)の減収となったことに加え、前期からのFC加盟店の店舗数減少に伴うロイヤリティ収入の減少等により、営業損失は、112百万円(前年同期は営業利益72百万円)、経常損失は、89百万円(前年同期は経常利益115百万円)、当期純損失につきましては後述の減損損失を計上したことにより、通期業績計画を下回る結果となりました。

3. 特別損失の計上について

減損損失

当社の保有する固定資産のうち、収益性の低下がみられた店舗について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価格を回収可能価格まで減額いたします。

この結果、290百万円の減損損失を計上いたしました。

なお、既に計上している2020年3月期第3四半期累計期間の減損損失計上額を含めた2020年3月期における減損損失、310百万円を計上いたしました。

4. 特別利益の計上について

受取補償金

土地開発等に伴い立ち退きとなった店舗を閉店した結果、立ち退き料を2020年3月期第3四半期累計期間の受取補償金計上額を含めた2020年3月期における受取補償金、92百万円を計上いたしました。

以上